

研究課題名	Rapid Response System (RRS) データレジストリーに関する多施設合同研究
研究機関名	武蔵野赤十字病院、聖マリアンナ医科大学、大阪市立総合医療センター、北里大学病院、神戸市立医療センター中央市民病院、名古屋市立大学病院、県立広島病院、三重大学医学部附属病院、JA広島総合病院、協立総合病院、嬉野医療センター、豊見城中央病院、紀南病院、市立福知山市民病院、東京ベイ・浦安市川医療センター、千船病院、出雲徳洲会病院、福島県立医科大学会津医療センター
研究責任者	所属 救命救急科 氏名 安田 英人
研究期間	平成27年1月 ～ 平成30年7月
研究の意義・目的	当院では現在、蘇生コード（院内Hot line）は導入済みである。加えて、RRS（Medical Emergency Team; MET含）の導入を行っている最中である。それらの運用開始あるいは運用継続と共に、本研究となる症例レジストリを開始することで、RRS（MET）システムならびに蘇生コード（院内Hot line）システムの評価と品質改善を行うことを目的とする。
研究の方法 (対象期間含む)	<p>1. 適格基準</p> <p>武蔵野赤十字病院に入院中患者のうち、RRS（MET）ならびに蘇生コード（院内Hot line）発令患者全例（全年齢）を対象とする。</p> <p>2. 観察・検査項目とスケジュール</p> <p>RRS（MET）ならびに蘇生コード（院内Hot line）患者を診療後、患者カルテ情報を調査する。</p> <p>3. 研究期間</p> <p>平成27年1月 ～ 平成30年7月</p>
個人情報の取扱い	本研究のすべての担当者は、「ヘルシンキ宣言（2008年10月修正）」および「臨床研究に関する倫理指針（平成20年7月31日改正、以下臨床研究倫理指針）」を遵守して実施する。研究実施に係る試料等を取扱う際は、被験者の個人情報とは無関係の番号を付して管理し、被験者の秘密保護に十分配慮する。試料等を研究事務局等の関連機関に送付する場合はこの番号を使用し、被験者の個人情報が院外に漏れないよう十分配慮する。また、研究の結果を公表する際は、被験者を特定できる情報を含まないようにする。研究の目的以外に、研究で得られた被験者の試料等を使用しない。
問合せ先	<p>当研究に自分の情報を使用してほしくない場合等のお問い合わせ</p> <p>〒180-8610 東京都武蔵野市境南町1-26-1 武蔵野赤十字病院 所属 救命救急科 氏名 安田 英人</p> <p>TEL：0422-32-3111（代表）6813（事務局内線） FAX：0422-32-3525</p>